

## 令和5年1月24日(火)～25日(水)の大雪に関する情報について

令和5年1月23日

九州北部地方では、24日(火)夕方から25日(水)にかけて上空約1500メートルに氷点下15度以下のこの冬一番の強い寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となる見込みです。このため、北九州地方では24日夜のはじめ頃から25日にかけて、警報級の大雪となるおそれがあります。

そのため、24日(火)の下校時刻の変更等の措置を取ることや、25日(水)に登下校時刻の変更や臨時休校の措置を取ることが考えられます。

また、給食物資の搬入が困難な場合や、水道管の凍結等で水が使えない場合は、給食を提供することができません。その場合は、下校時刻を早めることも考えられます。

登下校時刻の変更や臨時休校の措置を講じる場合は、当日の6時30分頃を目途に「一斉メール」でお知らせします。

学校では、今後の気象条件・地域の状況等に注視し、お子様の安全を最優先に考え、対応を検討しておりますが、住んでいる場所によっては、雪の影響で登校が難しいことも考えられますので、その際は、お子さまの安全を最優先に判断してください。

若園小学校 校長 城戸 祥次